噴火が起こった時に大切なこと

大内中学校　大友希生

おおともきい

もし、身近なところで噴火が起こったらどうしますか。私は、噴火が起きたとしても備えがあれば少しは安心します。

日本は、活火山が多い国です。日本一高い山で有名な富士山や、秋田県と山形県をまたぐ鳥海山も活火山の一つです。

私が鹿児島県に家族で旅行に行ったとき、桜島に近い街は、道路のわきに火山灰が積もっていました。火山灰を見て、（昔、噴火が起こったことがあるんだ。）と実感しました。また、桜島を見ることができる展望台には、椅子の下にヘルメットが置かれていました。最初は、何に使うのか不思議に思っていたけれど、桜島の噴火口があることも聞きました。その時、桜島の火口から頭を守るためにあるのだと分かりました。

桜島は、約百年ほど前に大噴火したことがあります。

から少しけむりが出ているのが見えました。

それを見て、今、噴火するのではないかと恐ろしくなり、パニックになったけれど、噴火は起こらず、本当に安心しました。

活火山は、いつ噴火するか分かりません。だから、地震が起きたときと同様に、備蓄品やひなん場所、ひなんする際の経路の確認などをしておくことが大切だと思います。そして、噴火が起こったときには、火山灰や岩石が降ってくる可能性があるのでヘルメットをして頭を守り、命を守るために冷静に行動したいと思います。